

【今月の特集】
第139回 秋田県種苗交換会
～先人に学び 農業の未来をひらく～

いづみきり

平成28年
2016

12

vol.213



JA新あきた広報誌





新たなページを刻む生産者

のうと

新あきた 農人



■ 下浜・羽川地区

えんどう まこと
遠藤 誠さん (46)

農業は人が食する重要な職業

地域の農地を大事にして

良い農産物を作っていきたい

第139回秋田県種苗交換会 キャベツ「冬おもい」2等賞

〔農〕アグリはねかわ

経営内容＝稲作17ha 大豆5ha 枝豆40a

カボチャ50a キャベツ40a ネギ7a

農業に取り組んだきっかけ

高校を卒業後、会社員として働いていましたが、35歳過ぎ頃から野菜づくりに興味を持ち始めました。当時は畑も無いのでプランターでいろいろな野菜を作っていました。やっている内に大きい畑で作物を作りたい気持ちが強くなってきて、39歳の時に地元〔農〕アグリはねかわで就農を決意しました。最初は稲作を中心に春作業から秋までの仕事を学び、その間に大豆、カボチャ、キャベツの播種から収穫までの経験を積んできました。

農業への思い

自分で食する物を作り、それが成功した時はとてもうれしい。農業は「やりがい」がある仕事と思っています。雑草処理などきつい作業もありますが、外で体を動かすことが好きな私にとって、仕事の大半を外で行う農作業は、これも喜びと思っています。何の作業を

I n d e x

新あきた 農人

～新たなページを刻む生産者～ P2、3

特集

第139回 秋田県種苗交換会

～先人に学び 農業の未来をひらく～

P4～7

アクティブウーマン

～活発に活動する女性部～

P10

新あきたの農産物

『ダイコン』

P16

ニュース&トピックス

P8、9

健康対策・みんなの介護

P11

新あきたスマイル

P12

ふれあいメール・クロスワードパズル

P13

お知らせ・あゆみ・理事会・人事・概況・編集後記

P14、15



3



1

- 1.種苗交換会2等賞キャベツ「冬おもい」
- 2.収穫前の確認作業
- 3.出荷の箱詰め作業中
- 4.大豆畑



4



2

今後の抱負

農産物を生産する者として、消費者には見た目が良く、味がいい作物を提供したい。良い農産物を作るためには、いい土壌を作る事が大切と考えています。農地での雑草対策などをしっかり行い、みんなから「いい畑」と言われるような仕事をしたい。また、農業者は何年たつても毎年初心の気持ち忘れずに持ち、何の栽培でも慎重に確実にやる事で高品質の物ができ多収量になる事を目指していきたい。

する上でも計画をしっかりと立て、日々の段取りをする事が重要だと思います。出来る限り作業を先取りして、1つでも2つでも先の仕事をして作業の遅れがないようにする事が大切だと思っています。



JA新あきた広報誌

いぶき



1

特集

第139回秋田県種苗交換会

～先人に学び 農業の未来をひらく～

キャッチフレーズ..実る大地 豊かな食農 こまちの里で

秋田県最大の農業の祭典、「第139回秋田県種苗交換会」(主催：JA秋田中央会、協賛：湯沢市協賛会)が10月29日(土)～11月4日(金)の7日間、湯沢市で開催されました。明治11年に種子交換会として誕生して以来、様々な社会情勢の中で、紆余曲折を乗り越え、一度も途切れることなく開催され、伝統の櫛を受け継いできました。

今年は、「実る大地 豊かな食農 こまちの里で」(採用作品)をキャッチフレーズに、さらに新たな歴史を積み重ねました。

農業の魅力を湯沢の地から

湯沢市での開催は、平成19年以来9年ぶり。会期中の7日間で、75万3000人(主催者発表)が来場、メイン行事の農産物の出品展示や談話会をはじめ、最新鋭の農業機械化ショーや秋田酒米フォーラムなど数多くのイベントで大いに賑わいました。

開会に際し、JA秋田中央会の木村一男会長が「生産者の努力の結晶である農産物をご覧いただき、消費者と生産者の一層の信頼が築かれることを期待する」とあいさつ。続いて市協賛会会長の斉藤光喜市長は「湯沢の地から、食と農の

連携により農業の魅力を発信していく」と話しました。

湯沢文化会館で開かれた「新穀感謝農民祭並びに開会式」では、神事のほか、本年度農業功労者として、園芸作物の生産拡大やJAの発展に尽力された、JA大潟村前組合長の宮崎定芳さん(大潟村)、県全体の酒米作付面積の6割を占める40ヘクタールで栽培し、酒米の生産振興に努めた、湯沢市酒米研究会(高橋興志幸会長の1個人1団体が受賞し、木村会長から表彰状が贈られました。



6



4



2



5



3



7



8

農産物出品展示部門に 1,824点が出品

農産物審査には、8部門に、昨年より107点少ない1,824点の農産物が出品されました。内訳は、①水稲68点、②畑作物・工芸作物208点、③果樹314点、④野菜700点、⑤花き258点、⑥農林園芸加工品209点、⑦畜産品・飼料45点、⑧林産品22点となり、この内入賞は、419点。農林水産大臣賞、全国農業協同組合中央会長賞などを含む1等賞は58点、2等賞が132点、3等賞は229点でした。最高賞である農林水産大臣賞は8個人・団体が受賞。

JA新あきた管内からは、生産者43名の皆様より90点が出品され、その内、特別賞の秋田魁新

報賞には切花(ダリア)を出品した農事組合法人・平沢ファーム。上記の賞を含む秋田県知事賞・1等賞には2点(58点中)、2等賞には7点(132点中)、3等賞には12点(229点中)がそれぞれ受賞しました。

恒例の催事が関心を引く

協賛会場では、「食」と「農」に関するイベントが多数行われました。秋田酒米フォーラム、JAわくわく食農教育、農村における健康を考える集い、恒例の農業機械化ショーや苗木・植木市、ご当地グルメの屋台販売やJA女性部食堂など交換会ならではの催し物が来場者の関心を引き、連日、大勢の参観者でにぎわいを見せました。

- 1 主会場の湯沢市総合体育館には県内農家が丹精込めた農産物など展示
- 2 木村一男会長らによるオープニングセレモニーでのテープカット
- 3 新穀感謝農民祭の様子
- 4 第139回秋田県種苗交換会のシンボルマーク
- 5 閉会式の様子
- 6 第34回秋田県学校農園展では秋田県立栗田支援学校が優良賞を受賞
- 7 平成28年度JA共済秋田県小中学生交通安全ポスターコンクールには管内の小中学生が入選
- 8 第14回JA共済学童野球大会写真展示には管内のスポーツ少年団が展示

農産物出品 審査結果

◎主な管内受賞者

記載は種類・品種名 受賞者名 地区名の順(敬称略)

秋田県知事賞 1等賞 特別賞(秋田魁新報社賞)



切花(タリア) NAMAHAIGEチーク (農平沢ファーム 代表)
齊藤 又右衛門 (雄和)
「思いがけない受賞で、喜んでいきます。土壌分析結果から土づくりをし、基本の指導通りに栽培した結果だと思えます。」



秋田県知事賞・1等賞



コマツナ 国芳
佐々木 誠一 (雄和)
「コマツナでの受賞は、自分自身でも驚いています。基本に忠実に、丁寧に、気をつけて良いものを出すようにしています。」



2等賞

◎キャベツ 冬おもい
遠藤 誠 (西)



◎キャベツ 冬おもい
石川 智之 (西)



◎キャベツ 冬おもい
伊藤 静子 (河辺)



◎コマツナ 国芳
佐々木 昌子 (雄和)



◎メロン 秋田甘えんぼR
藤田 キミ子 (北)



◎切花(タリア) かまくら
古屋 久勝 (雄和)



◎切花(タリア) 黒蝶
佐々木 善明 (雄和)



3等賞

◎大豆 リユウホウ
こまちファーム 代表
熊谷 英樹 (河辺)

◎キャベツ あさしお
佐々木 智和 (南)

◎キャベツ いろどり
佐藤 レツ子 (西)

◎キャベツ 彩藍2号
さかいだ宮農組合 代表
菅原 芳夫 (河辺)

◎ホウレンソウ ミラーージュ
佐藤 順悦 (河辺)

◎メロン 秋田甘えんぼ
加藤 春彦 (雄和)

◎切花(タリア) NAMAHAIGEキユート
長谷部 健 (雄和)

◎切花(タリア) NAMAHAIGEキユート
佐々木 敏男 (南)

◎切花(タリア) NAMAHAIGEマジック
渡邊 美由紀 (北)

◎切花(タリア) ペアレディ
伊藤 代介 (雄和)

◎切花(タリア) マルコムスホワイト
五十嵐 孝生 (西)

◎切花(タリア) ミルキーピーチ
伊藤 錚悦 (雄和)

第35回 秋田県産米品評会

秋田県産米改良協会会長賞

優良賞

水稲うるち玄米 あきたこまち

佐々木 貞助 (太平)



水稲うるち玄米 あきたこまち

高橋 恒悦 (河辺)



受賞された皆様、誠におめでとうございます。
また、出品いただいた皆様、本当にありがとうございました。



▲当JAから長谷川弘幸
センター長補佐が
出席しました

談話会

「花き振興の取組について」

10月30日、メイン行事である談話会が、

湯沢文化会館で「花き振興の取組みについて」をテーマに討議しました。議長は県農業試験場場長の照井義宣氏が務め、県内の生産者、県流通関係者、JA職員など10人が参加しました。当JAからは長谷川弘幸営農センター長補佐が会員として出席しました。

談話会では、花きの「担い手づくり」、「産地づくり」について、生産の状況と課題について整理し、今後の対策・方向性について議論し、これらの検討内容を踏まえながら、「生産・流通販売対策」について議論を進めました。



▲談話会の様子

談話会出席者(名簿順)

【議長】

秋田県農業試験場 場長
照井 義宣 氏

【会員】

- 1 JAかづの花き部会
池田 みゆき 氏(鹿角市)
- 2 JA秋田みなみ花き部会 会長
安田 善八 氏(男鹿市)
- 3 秋田県花き生産者連絡協議会 会長
JA秋田おばこ花き・輪菊専門部会 会長
小山 清司 氏(大仙市)
- 4 JA秋田ふるさと花き部会 会長
鈴木 禎得 氏(横手市)
- 5 JAこまち花き部会 会長
篠木 亮太 氏(羽後町)
- 6 JA新あきた 営農経済部営農センター
センター長補佐
長谷川 弘幸 氏(秋田市)
- 7 JA秋田しんせい 営農生活部園芸販売課
課長補佐
大平 好仁 氏(由利本荘市)
- 8 秋田生花株式会社 代表取締役社長
大澤 一義 氏
- 9 秋田県農林水産部園芸振興課 副主幹
高橋 宏彰 氏
- 10 JA全農秋田県本部 園芸畜産部園芸課 課長
吉田 良 氏

当JA長谷川弘幸センター長補佐は、「ダリアは平成15年に市場出荷を始め、本年度14年目、栽培当初から毎年栽培・流通品質格差等の課題がありました。今後は、「品質日本一への挑戦」、「日々の進化」などをキャッチフレーズとして生産者といっしょに取り組んでいきたい」と話しました。照井議長は「各地で産地づくりが進み、若い農家が増えていく。今後は産地が大きくなるほど雇用をどう確保するかが課題になる。」と総括しました。

来年の開催地は **由利本荘市に決定!!**

11月3日(木)に行われた、JA秋田中央会理事会で次回開催地が協議され、来年は「由利本荘市」で開催されることが決定しました。

第140回秋田県種苗交換会においても、生産者の皆様から数多くの丹精込めた農畜産物の出品をお願い申し上げます。

1 ダリアのフラワーアレンジメント寄贈

10月18日(火)に船木耕太郎組合長、花き部会ダリア部古屋久勝会長、園芸メガ団地の(農)平沢ファーム齊藤又右衛門代表理事やJA役員5人が、秋田市役所を訪れました。

28日から秋田市で開催される「日本女性会議2016秋田」のPRに役立ててもらおうと、県オリジナル品種のNAMAHAGEダリアを60本使ったフラワーアレンジメントを寄贈しました。贈呈式後は穂積市長、生産者ら来庁者にダリアを一輪ずつ計30本プレゼントしPRしました。



▲市役所1階に展示されたフラワーアレンジメント
(秋田市役所)

2 CCS(顧客満足度)向上への取り組み

より多くのお客様に、JAファンになっていただくために、当JAは金融店舗を対象にした「CS(顧客満足度)改善プログラム」の取り組みを進めています。12月までの2ヶ月間で全支店に導入します。

プログラムは「自ら考え、自ら動く職員」「お客様視点での行動マネジメントの仕組み」「上司部下が連携しながら成長する組織」の3つの活動に取り組み、お客様に満足を感じるサービス提供ができる店舗を目指します。

将来的には支店だけでなく、全職場で取り組んでいく予定です。



▲ホワイトボードを使い研修会の様子(JA新あきた会館)

News & Topics

3 全県グラウンドゴルフ大会

年金受給者会員の健康増進と親睦を深めようと第4回JAバンクあきたグラウンドゴルフ大会が、10月13日(木)、潟上市で開催されました。

晴天に恵まれた今大会は、県内15JAで予選会を勝ち抜いた全37チームの185人が参加しました。

参加者らはボールに自分の熱い気持ちに乗せ、真剣にプレーに集中。ホールイワンが出るたびに歓声が上がっていました。

当JAからは代表として、河辺チーム、上新城チーム、上北手チームの3チームが出場しました。



▲集中してプレーする河辺チーム選手
(潟上市グラウンドゴルフ場)

4 第15回秋田厚生医療センター病院祭

秋田厚生医療センターで10月15日(土)、第15回病院祭が開催されました。

当JAでは、秋田厚生医療センター支店の職員と各支店のLA(ライフアドバイザー)が3Qキャンペーンなど、共済推進活動を行い、アンケートに答えたお客様を対象に抽選でアンパンマン賞品が当たるイベントを行いました。さらに、アンパンマンのぬいぐるみ撮影コーナーや、アンパンマンのついた風船が用意され、職員が配布しました。風船を手にした子どもたちは嬉しそうに会場内を歩いています。



▲抽選会に参加する子ども(秋田厚生医療センター)

5 落語で交通安全を楽しく学ぶ

10月20日(木)、高齢者福祉事業所「悠楽館」で高齢者の交通事故をなくすために交通安全教室を開催しました。

落語家の三遊亭遊馬氏による交通安全落語が行われ、横断歩道の安全性や夜間の服装、反射材の必要性など落語を通して交通安全を学びました。

また、反射神経マシン「にぎるくん」を使い、二人一組になって、一人が約50センチの棒を落とす、もう一人が落下する棒を素早く握るというゲームを行ない、現在の身体能力や反射能力を自覚していました。



▲交通安全落語をする三遊亭遊馬氏(悠楽館)

6 ウォーキングで健康づくり

10月22日(土)、JA健康寿命100歳プロジェクトウォーキング大会を開催しました。秋田県ウォーキング協会指導のもと千秋公園から平和公園を折り返し地点として、約7キロの距離を約2時間かけてウォーキングしました。大会は今回で4回目、組合員、女性部員、地域住民ら約130人が参加しました。

参加者は秋の景色を見ながら、和やかにウォーキングを楽しみました。ゴールした参加者には、完歩証と参加記念品が贈られました。



▲ウォーキングを楽しむ参加者(平和公園)

地域のGOODな話題がここに!!

7 大豆検査員の目揃実施

10月28日(金)、椿川低温倉庫で大豆の目揃会を開きました。JA全農あきたや卸業者の要望に応えるため、品質統一をして良質な大豆を供給することを目的として行われました。

会では、検査における注意点や検査日程、概算金単価について確認をしました。

大豆部会の加藤精務部会長は「検査員の皆さんにはご難儀かけますけど、苦情やクレームが発生しないよう厳格な検査をお願いします」と話されました。



▲品質や規格を確認する検査員(椿川低温倉庫)

8 秋の恵み味わって

11月1日(火)、地域貢献活動「食農教育活動の一環として、秋田赤十字乳児院へ営農経済部職員と女性部員が訪れました。管内で栽培された、新米「こだわり あきたこまち」200kg、りんご2箱、手作りクッキー1箱を贈りました。児童は5kg袋の新米を重たそうに受け取りました。

贈呈式で鎌田徹営農経済部長は、「たくさん食べて、元気で仲良く、大きく育ってください」と挨拶しました。

式後にはJA職員や女性部員が施設の児童ときりたんぽを食べながら楽しい時間を過ごしました。



▲写真=佐々木早苗女性部部長が新米を贈呈(秋田赤十字乳児院)

Active Woman

アクティブ ウーマン

～活発に活動する女性部～



●食農教育活動

女性部北地区は10月13日(木)14日(金)飯島南小学校を訪れ、4年生と一緒に豆腐づくりをしました。児童は、ミキサーで大豆を砕いて煮て、こす作業をしながら豆腐づくりを体験しました。



女性部河辺地区は10月24日(月)河辺中学校を訪れ、3年生と一緒にホットケーキづくりをしました。ホットプレートを使い上手に焼くことが出来ました。27日(木)は、だまご鍋をつくりました。鶏ガラから出汁をとり、お米を潰し、ピンポン玉くらいの大きさの丸いだまごをつくり、料理を行いました。



●新米を贈呈

11月1日(火)、JA新あきた女性部の佐々木早苗部長と松田和子副部長と桜田洋子副部長は、営農経済部職員と一緒に秋田赤十字乳児園を訪れました。管内で栽培された新米、りんご、クッキーを贈呈しました。佐々木早苗部長から「こだわり あきたこまち」5kg入り袋を園児に渡すと、重たそうに受け取りました。



●女性部 南地区

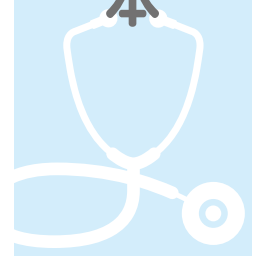
10月30日(日)「感謝祭」が行われた虹のホール レゼール仁井田において「うどん・そばの軽食コーナー」を開きました。来場したお客様に1杯100円で販売し、大変好評でした。

●JA新あきたウォーキング大会へ参加

10月22日(土)JA新あきた健康寿命100歳プロジェクトウォーキング大会が開催されました。大会には女性部から部員16人が参加しました。千秋公園を出発し、平和公園を折り返して戻ってくるコース約7キロの距離をおよそ2時間で完歩しました。ゴールした部員には、完歩証や参加記念品が贈られました。

新あきたオススメ
知って得する!
健康対策

感染対策の基本



皆様は「感染症」というと何を連想するでしょうか。2012年に中東へ渡航歴のある重症肺炎患者から発見された新種のコロナウイルス(MERS:マーズ)や2014年に流行した致死率の高い西アフリカのエボラ出血熱、いつか変異が起きて鳥から感染するという強毒性の鳥インフルエンザ、更に今年には日本国内で麻疹(はしか)が流行しました。普段あまり意識せずに生活していますが、世の中ではたくさんの方の感染症の問題が起こっています。

ですが、これらの感染症も、私たちの身近にあるインフルエンザウイルスやノロウイルスも【感染対策】の基本は一緒なのです。

〈感染対策の基本〉

感染が成立するには①感染源、②感染経路、③感受宿主、の3要素が必要です。つまり①感染源を除去する、②感染経路を断ち切る、③感受性宿主(人)への対応を行う、の3つのことが感染対策の基本になります。

①**感染源の除去**…感染源は感染症の原因となる微生物を持っている人や微生物が付着した器具・環境のことをいいます。感染している人は他の人とは別の部屋で過ごしましょう。

また日常的に清掃を行うことで環境の表面に付着した微生物の量を減らすことができます。

②**感染経路の遮断**…感染経路には接触感染、飛沫感染、空気感染という経路があります。

①**接触感染**は感染している人や汚染している環境から手によって微生物を運び、経口的、あるいは鼻や目の粘膜から感染してしまう感染経路です。ノロウイルスやO-157などの腸管出血性大腸菌もこの感染経路に含まれます。最初に述べたエボラ出血熱も接触感染だといわれています。接触感染予防として大切なのが手洗いになります。ご自宅に帰ったとき、ご自身のトイレの後、お食事の前には石鹸を使用して20〜30秒かけてしっかりと手洗いをしましょう。

②**飛沫感染**は、人が咳やくしゃみをしたとき、5μm以上の飛沫粒子によって1〜2m以内の人が感染する感染経路で、インフルエンザや百日咳、流行性耳下腺炎、風疹などが含まれます。

③**空気感染**も咳、くしゃみから排出されますが、5μm以下の小さな粒子による感染経路で、飛沫感染よりも空気中に漂う時間が長く、

比較的遠くにいる人にも感染が起こります。結核や麻疹、水痘がこれに含まれます。MERSや鳥インフルエンザも飛沫感染あるいは空気感染の可能性も指摘されています。飛沫感染・空気感染予防策としては、咳やくしゃみがある方は手洗いに加えてマスクを正しく着用することが大切です。鼻を出し、顎かけマスクは感染経路を遮断することができません。

③**感受性宿主の対策**…抵抗力を下げないために十分な睡眠と食事、心がけ、規則正しい生活をしましょう。またインフルエンザ、肺炎球菌ワクチンなどの接種を行うことで、罹患する可能性を減らすことができますし、かかってしまっても重症化しないというメリットがあります。

どの感染症でも感染対策は同じです。自分を守ることも大切ですが、人にうつさないことも配慮し、みんなで感染症にかからず元気に過ごしましょう。

秋田厚生医療センター
感染管理認定看護師 師長
みずの すみえ

水野 住恵 先生



みんなの
介護

♥スマイルライフ&ハートフル介護♥～笑顔で暮らすために～
インフルエンザの予防法を身につけましょう!!

- ① 最大の予防は流行前にインフルエンザワクチンの接種を受けること。
- ② 人ごみを避け、外出時にはマスクを着用しましょう。
- ③ 帰宅時には、「手洗い」「うがい」をしましょう。
- ④ 栄養と休養を十分にとりましょう。
- ⑤ 室内では加湿と換気をよくしましょう。

インフルエンザ症状をチェック

チェックが多いほど、インフルエンザの可能性が高いので、早めに医療機関を受診しましょう。

- 38℃以上の急な発熱
- 地域でのインフルエンザの流行
- 頭痛
- 関節痛
- 筋肉痛
- のどの痛み
- 鼻水・咳

しっかり予防
しましょう



お問い合わせは

JA新あきた高齢者福祉事業所 TEL/018-869-9300

新あきたスマイル～地域の笑顔探します!～



第31代 ミスあきたこまち

■ 秋田市 ^{まつもと} 松本 ^{まりな} 麻理奈さん【21歳・A型・しし座】

☆ミス・あきたこまちに選ばれてのご感想をお聞かせください…
以前からミスあきたこまちの姿や立ち振る舞いに憧れていました。私は食べるこ
とやその美味しさを伝えることが大好きで、秋田米も大好きです。そんな大好き
なことをPRできるミスあきたこまちに選ばれたときはとても嬉しく思いました。

☆性格は…

嫌なことも良い睡眠をと
ることで、ストレスを溜め
込まない性格です。

☆最近のマイブームや趣味は…

最近は帽子集めにハマっています。趣味はライ
ブ観戦です。

☆理想の男性像は…

友人が多くあたたかい
人柄の男性が理想です。

☆好きな農産物は…

秋田県産の秋田米です!おにぎりにして食べるのが
大好きです。炊きたてで作ったあたたかいおに
ぎりをごま塩だけで食べるのが一番好きです。

☆今後の活動に対する思いをお聞かせください…

秋田県には美味しいお米、そのお米を生かした美味しい料理、あたたかい
県民性があるということを知っていただきたいです。



こんにちは! JA職場 探検隊



■ 秋田県農協ビル支店

^{いがらし} 五十嵐 ^{ゆき} 由樹 職員
【19歳・B型・おとめ座】

■ 担当業務…貯金窓口

■ 出身地…秋田市豊岩

■ 趣味…お菓子作り・映画鑑賞

■ 入組…1年目

■ 日々どんな担当業務に務め、また心がけていること

貯金窓口として正確で迅速な事務手続きが出来るよう日々の
業務に集中しております。来店されるお客様へ明るく丁寧な対
応が出来るように一生懸命頑張ります。

組合員・利用者の 皆様へメッセージ

職員としてまだまだ未熟
者ですが、組合員の方から信
頼いただけるように日々努
力していきたいと思いま
す。よろしくお願ひ致します。



ENJOY!! いきいき ライフ

■ 仁井田地区 ^{にった} 新田 ^{とくみ} 徳美さん(67歳) ^{みえこ} 美江子さん(67歳)

新田さんご夫婦は、昭和44年9月にご結婚され、今年で47年目を迎えられました。2人の娘さん
を育て上げ、現在はもち米の稲作をされています。徳美さんはJAでは総代、支部長を長く務め、
美江子さんはご結婚当初からJAの若妻会の加入し、現在では女性部など活動しています。最近、
女性部で作られた「くまモンのうちわ」も居間に飾られています。お二人ともJAとの繋がりが長く、
ご尽力されています。

徳美さんは散歩に約1時間位出かけるそうです。約20年前の愛
犬の散歩が始まりで、亡くなってから6年たった今でも毎日欠かさ
ず早朝に出かけています。一日の仕事の後、夕方にはゆったりテレ
ビを見ながら晩酌を楽しみにしています。

ご夫婦は、地域・社会貢献に積極的に取り組んでいます。地域の
子供たちへの声かけ、街頭での声かけ、各行事での手伝いなど、地
域の輪・仲間づくりを大切に考えています。また、秋田市民憲章の
啓発及び実践活動を行っています

「これからも元気で、よろしくお願いします」と徳美さん。「体に気
をつけてお酒を飲んで欲しい、元気でいて欲しい」と美江子さん。
お互いに健康に気遣いながら話してくれました。



読者とのコミュニケーションの場

ふれあいメール

今月号のテーマは『この秋始めたこと』

■来月号のテーマは「今年を振り返って」

今年も残すところあと数日になりました。みなさん2016年はどんな一年でしたか？良いこと、悪いこと、人によってさまざまだと思います。たくさんのお便りお待ちしております。

この秋始めたいことはダイエツト？ポツコリおなかを何とかしたいです。この冬、雪かきしたら、ひっこむかな？(牛島 Kさん 60代)

この度、念願かなって布ソウリ作りの講習に参加することができました。なかなか思うようにできませんでしたが回を重ねるごとにようやく完成！楽しかったですよ!! (雄和 Sさん 60代)

パソコンを始めました。覚えるなら今のうちと教室に通っています。最近ようやくパソコンを買って自宅で習ったことを復習しております。(牛島 Fさん 60代)

おいしいダイコンを使って、なた漬、ビール漬けなど、漬けものづくりを始めたいと思っています。(牛島 Sさん 60代)

周囲の自然豊かな風景をみながら明日への活力を貯めることです。きびしい冬を前に力を振りしぼって紅葉してく木々達、次の年も時期がくれば元気に芽吹いてくる姿を想像すると、心がいやされ、元気も出てきます。(外旭川 Sさん 60代)

秋は果実がおいしい季節です。今年の秋はナシやリンゴを使っておジュースを作りますように。まく作れますように。(泉 Gさん 20代)

いつかかと思っていた野菜づくりを思い切った。構想を立て早8年、JAさんに行くに必ず「いぶき」を手にして勉強。でも「案ずるより産むが易し」：はじめての一步をふみだそうと決めました。(仁井田 Iさん 50代)

クイズにご応募ください

【プレゼント】

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券2,000円分をプレゼント致します。

【応募方法】

ハガキにクイズの答えと住所・氏名・年齢及び来月号のテーマについて一言書いてお送りください。
【締め切り】平成28年12月12日(月)

◎応募は下記まで。

案内板

ハガキの裏にクイズの答えと上記の来月号のテーマについて一言ご記入の上、お送りください。多数のご応募お待ちしております。

答え
住所
氏名
年齢

来月号のテーマについて一言お書きください。

52 010-0877
秋田市千秋実留町2-40
JA新あきた
管理部総務課
広報係

●FAXから 018-832-6622
●E-メールから kikaku-4@ja-shinakitai.or.jp
JA新あきた管理部総務課 広報係まで

★おめでとうございませ
★当選者
石川 里美さん(仁井田)
佐々木 慶子さん(牛島)
川辺 アヤ子さん(桜)

ラ ツ カ セ イ 2 テ
6 8 4 13 カ サ
7 11 19
10 15
8 20
13 16
17

11月号の答え
A サ B ツ C マ D イ E モ

- ヨコのカギ
- 11月は霜月、12月は――
 - 「ブレイメンの音楽隊」の中で一番大きな動物
 - 正方向の寄せ植えによく使われる植物キヤツの改良種です
 - 肉乳、角、骨などを利用する家畜
 - 徳川家康が晩年を過ごした一城。城跡は静岡市にあります
 - 10歳を――に4人の子がいます
 - 真冬に豪雪地帯の軒からぶら下がります
 - 柵を英語で言うと――
 - 千円札などに入られています
 - 耳の中で音を受け取る器官
 - 灰をならしたり、上に自在かきをつるしたり
 - 平成29年のえとは――
 - きねの相棒です
 - 丸太を積み上げてつくる家
 - 初心運転者が車に付けるマークはこの形
 - 鳥羽伏見の戦いに端を発する――戦争
 - ちらしや振りがあります
 - 壁や扉に絡まる植物
 - 西洋ナシの代表的な品種
 - カニやイカの呼吸器
 - シジミやアサリ、カキなど
 - 成羊の肉のこと
 - 前の反対側
 - 12月24日の夜は――イブ

1	6	9		14	18	21
			B			
	7			11	19	
2				12	15	
			10			
						A
3		8			20	
4				13	16	
5					17	

※JAによせられたお便りの住所・氏名・年齢などの情報は広報活動以外で使用することはありません。
●出題/ニコリ

頭の体操 クロスワードパズル

Q、二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

農機具センターから 年末年始休業のお知らせ

2016年12月29日(木)～2017年1月4日(水)まで、
農機具センターは年末年始休業とさせていただきます。

12/29 (木) 30 (金) 31 (土) 1/1 (日) 2 (月) 3 (火) 4 (水)

修理・点検はお早めに!!

[南部農機具センター] 〒010-1201 秋田市雄和田草川字鱈155-76
TEL(018)886-3416 FAX(018)881-0133

[北部農機具センター] 〒010-0142 秋田市下新城青崎字郡沢224-2
TEL(018)870-4007 FAX(018)873-2556

ご連絡

「JAの納税相談対象者が変わります。」

JAは、税理士会が指定する団体(JA、商工会、青色申告会など)と協議し税理士の派遣を受ける「協議派遣事業」で税務相談を実施しておりますが、この事業は小規模納税者などを対象とすることが税理士法で規定されています。

以上のことから、平成28年度の確定申告より、下記に該当する方につきましては行政機関などの指導により、JAで納税相談を受けることができなくなりました。

詳細につきましては、お近くの支店または営農企画課へおたずねください。

記

- ①前年度450万以上の事業所得(農業、不動産所得など)を有する方
- ②分離課税の方(退職給与による分離課税対象者は除く)

お問い合わせ：営農企画課 (832)-6652

参加無料

もひもの時の安心セミナー開催
なるほど! 納得安心! 不安解消!
具体的事例から学ぶ 参加型セミナー

セミナー内容

健康寿命を延ばそう!

+

健やか体操教室

- 動きやすい服装
 - タオル
- をご持参ください。

虹のホール レゼール追分
秋田県秋田市金足追分字海老穴266
TEL.018-872-1890

12月 14日(水)

虹のホール レゼール広面
秋田県秋田市広面字堤敷41-1
TEL.018-884-7236

12月 20日(火)

下記フリーダイヤルまでお申し込みください。

JA葬祭レゼール

申し込み先 FreeDial 0120-0120 0120-46-5731

〒011-0901 秋田市寺内字大小路207-28 <http://www.ja-sousai-akita.co.jp/>

北東北JA-SS あったか灯油キャンペーン

平成28年

期間

10月1日(土)～12月31日(土)

抽選で総勢924名様にビッグチャンス!!

① 配達灯油を100リットル以上
ご購入された方

② 灯油定期配達をお申し込み
された方(一部実施していないSSを除く)

③ ホームタンクをご購入された方

キャンペーン期間中に左記①～③のいずれかを満たしたお客様に応募はがきを進呈いたします。

応募締切/平成29年1月6日(金)

詳しいお問い合わせ | お近くの各給油所またはJA新あきたライフサービス
(TEL/018-834-8371)までお気軽にご連絡ください。

第9回理事会

平成28年度第9回理事会が平成28年10月27日(木)に開催され、次の事項について審議されました

議案第 1号/ストレスチェック制度実施規程の制定について

人事

○平成28年10月15日付 依願退職
総務課付/渡辺 理香

編集後記

ミュージカル「新リキノスケ走る」に行ってきました。貧しい農村の救済と後進の育成をミュージカルで描いています。タイトルの通り、実際に舞台上で走っていました。そして、小劇場なので臨場感と熱気が伝わってきました。わが家の小学4年生も学校行事で見てきました。皆様も行かれてはどうでしょうか? 「良く見て、試して、考える」としよう。

会場は「にぎわい交流館AU」で
2月26日(日)まで公演中

今月の1ショット



がぶんとあきた産!

農業を
もっと元気に

JAバンクあきた
ウィンターキャンペーン2016

キャンペーン期間

平成28年 **11/1** 火 ▶ **1/31** 火 平成29年

お預入金額に応じて秋田産農畜産物をプレゼント!
お好きな景品を1個お選びいただけます

10万円以上で ※写真はイメージです。

- ① つぶぞろい (精米450g)
- ② 秋のきらめき (精米450g)
- ③ あきたこまち (無洗米300g)
- ④ 100%ジュース (180g×2袋)

100万円以上で ※写真はイメージです。

- ① 比内地鶏スープセット (200g×2袋、300g×3袋)
- ② 県内産牛肉・豚肉カレー&ソシユニセット (中辛カレー・ビーフ・ポーク・チキンを、ビーフソシユニ各200g)

300万円以上で ※写真はイメージです。

- ① 県内産りんご (5kg)
- ② 桃豚ゼツト (しんがりしゃもじとんかつ用/合計1kg程度)
- ③ 比内地鶏セット (正肉1/2羽、スープ500g)
- ④ 県内産シクラメン (鉢物)
- ⑤ 県内産ポインセチア (12月限定) (鉢物)
- ⑥ 県内産ポークウィンナーセット (ポーク・ソーセージ各125g、煎餅フランク180g、ポロニアソーセージ200g、焼豚300g)

500万円以上で ※写真はイメージです。

- ① 県内産りんご (10kg)
- ② 高級黒毛和牛秋田牛 (すき焼き・しゃぶしゃぶ用)
- ③ 県内産シソビシソム (鉢物)
- ④ 県内産牛肉・豚肉・鶏肉みそ漬けセット (秋田牛・ロース、豚ロース・比内地鶏各200g)

※在庫状況により、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

定期貯金(1年または2年もの:自動継続)
キャンペーン金利

年0.1%

さらに!
県下で先着6,510名さまへ CHORIS×CRAY-PAS
ブランケットプレゼント

30万円以上お預け入れいただいた方に限り
※数に限りがございますので、品切れの場合は
ご了承ください。
※お一人さまにつき1個とさせていただきます。
※この商品はJAバンクと(株)サクラクレパスとの
コラボ商品です。
※「CRAY-PAS」は(株)サクラクレパスの商標です。

- お申込みいただけるのは個人のお客
さまです。
- 対象となるのは新規にお預入れいた
だいた10万円以上の1年ものまたは2年
もの定期貯金(自動継続)です。
- キャンペーン金利は初回満期日まで適
用されます。なお、平成29年12月31日
までに受取る利息については、復興特
別所得税0.315%が追加課税され、
20.315%の税金がかかります。
- ご継続の際はその時点での店頭金利
が適用されます。
- やむをえず中途解約される場合は、JA
所定の中途解約利率が適用されます。
- 商品については、JAバンクあきたの
ホームページ、または、店頭に備付け
の商品概要説明書をご覧ください。

JAバンクあきた

http://akita.jabank.org/ JAバンクあきた 検索

詳しい商品内容につきましては最寄りの支店または金融推進課 TEL/018-832-6617までお問い合わせ下さい。

秋田市農業委員会委員および農地利用最適化推進委員の 募集説明会を開催します

「農業委員会等に関する法律」の改正により、農業委員の公選制を廃止し、市長が議会の同意を得て任命することになったほか、農地利用最適化推進委員が新設されることとなり、秋田市農業委員会は平成29年7月から新体制へ移行します。

農業委員および農地利用最適化推進委員は、市民を対象に推薦・公募により募集し、選考委員会で候補者が選ばれます。

募集にあたっての説明会を各市民サービスセンターを会場に開催しますので、意欲や関心のある方は、ご都合の良い日時にお近くの会場までお越しください。

【募集人数および条件等】

- **募集人数**
 - ・農業委員…19人(市長が任命)
 - ※農業委員については、認定農業者が委員の過半を占めること、利害関係のない中立委員を含めることなどが法律で規定されています。
 - ・農地利用最適化推進委員…29人(農業委員会が委嘱)
- **報酬等**
 - ・農業委員、農地利用最適化推進委員ともに月額31,000円、活動内容に応じて日額10,000円、費用弁償を支給
- **任期**
 - ・平成29年7月20日から3年
- **主な業務**
 - ・農業委員…委員会における議案等の審議、決定
 - ・農地利用最適化推進委員…担当区域での農地利用の最適化(農地の集積・集約化・遊休農地の発生防止・解消等)の推進のための現場活動

【説明会 日程】

- ・12月3日(土) 10:00 河辺市民サービスセンター 地域文化ホール
- ・12月3日(土) 14:00 雄和市民サービスセンター 洋室3、4
- ・12月10日(土) 10:00 北部市民サービスセンター 洋室2、3、4
- ・12月10日(土) 14:00 東部市民サービスセンター 洋室2、3
- ・12月17日(土) 10:00 南部市民サービスセンター 和室1、2、3

[お問い合わせ] 担当: 農業委員会事務局 農業振興担当 / 加藤 018-888-5796

JA新あきたのあゆみ《10月》

- 10月1日…上期棚卸監査 (現地)
- 3日…人事異動辞令交付式、任用・キャリア採用辞令交付式 (JA新あきた会館)
- 4日…TPP対策並びに基本農政の確立を求める上京運動 (東京)
- 7日…CS・職員意識調査結果報告会 (第一会館)
- 〃…上期監事監査 外部確認監査 (現地)
- 8日…平成28年産米玄米販売 至9日 (上新城・太平・四ツ小屋倉庫)
- 13日…第4回JAバンクあきたグラウンドゴルフ大会 (潟上市)
- 〃…JA常勤(管理担当)会議 (秋田ビューホテル)
- 14日…上期監事監査 至21日(15日~17日除く) (現地)
- 15日…第15回病院祭 (秋田厚生医療センター)
- 17日…第2回JA新あきた杯ゴルフコンペ (楯台CC)
- 18日…新JA名称選考委員会 (秋田県JAビル)
- 〃…第4回3JA合併推進協議会常任委員会 (〃)
- 〃…秋田市長表敬訪問 (秋田市役所)

- 21日…秋田市産品首都圏プロモーション(プレミアム米・ダリアPR販売)(池袋外ロドリタンプラザビル)
- 22日…JA健康寿命100歳プロジェクトJA新あきたウォーキング大会(千秋公園)
- 25日…ALM委員会 (JA新あきた会館)
- 26日…第5回秋田地区JA合併推進協議会委員会(秋田県JAビル)
- 27日…第9回理事会 (JA新あきた会館)
- 29日…第139回秋田県種苗交換会 至11/4(水)(湯沢市)
- 〃…役員種苗交換会視察研修 至30日 (湯沢市)

新あきたの概況《10月末現在》

- 組合員数 / (正)6,957人 (准)10,135人
- 貯金…1,069億2,201万円
- 貸付金…268億4,030万円
- 共済保有高…2,416億3,378万円
- 購買品供給高…10億0,449万円
- 販売高…40億7,545万円
- 出資金…34億4,421万円



新あきたの農産物

ダイコン

栄・養・素

ダイコンに含まれる辛味成分は、がん予防に効果があるといわれ、ビタミンCも豊富です。その他、消化を助け、胃腸の働きを整えて食欲をアップさせるジアスターゼも含まれています。ジアスターゼは加熱すると壊れてしまうので、生のまま食べる方が効果的です。脂っぽいものを食べるときに大根おろしを添えると、消化もよく、さっぱりします。葉は、カロテンやビタミン・ミネラルを豊富に含む緑黄色野菜です。

選ぶときは、太くて重いもの、皮に張りがあるものが新鮮です。葉が付いているものは、そのまま置いておくと、葉から水分が失われスカスカになってしまうので、葉を切り分けて保存します。



RECIPE

ダイコンとひき肉の炒め煮

材料(2人分)

ダイコン……………800g
 豚ひき肉……………200g
 ショウガ……………1かけ(10g)
 サラダ油……………大さじ1
 砂糖……………大さじ1
 みりん……………大さじ1
 しょうゆ……………大さじ3
 ネギ(4cm長さの千切り)……………適量

作り方

(1人分206kcal)

- (1) ダイコンは皮をむいて、5cm長さの乱切りにする。
鍋にダイコンとかぶるくらいに水を入れて、強火に掛け、少し透き通ってくるくらいまでゆでる。ざるに取る。
- (2) ショウガは粗みじん切る。
- (3) 厚手の鍋に油を熱し、(2)とひき肉を炒め、肉がバラバラになったら、(1)を加えて、炒める。水を1・1/2カップ(300ml)入れて煮る。
- (4) (3)に砂糖、みりん、しょうゆを加え、中火で、汁が少なくなるまで、煮る。最後に強火にして、煮汁を全体に絡める。器に盛り、ネギを載せる。

